

「一日という短い時間で、大学教員になるために何を考えないといけないのか、具体的に考えることができてよかった」（農学研究科博士後期課程）

「大学とは何か、研究者になることへの不安など、指導教員に相談できないことも相談できた」（人間・環境学研究科修士課程）

「演劇の講習は非常に興味深かった」（教育学研究科修士課程）

大学教員を目指すあなた！  
今すぐ院生研修へ！



「ディスカッションの時間が多く、他研究科の学生と話すことで見識が広がった。自分がどのような教師を目指したいのか明確になった」（文学研究科博士後期課程）

「他分野の人とも話し合うことで、自分一人では思いもつかなかったことが知れた」（医学研究科修士課程）

# 大学院生のための 教育実践講座

# 2015

— 大学でどう教えるか —

開講日：平成27年 **8月4日**（火）

申込締切：平成27年 **7月16日**（木）

場 所：京都大学百周年時計台記念館2階  
参加費：2,000円（昼食・情報交換会費用を含む）  
※当日、受付で徴収します。  
キャンセルは7月31日までにお知らせください。  
それ以降は、参加費を徴収させていただきます。

申込方法：参加申込書をダウンロードし、E-mailまたはFAXにてお申し込みください。  
※京都大学「FD研究検討委員会」下記URLをご参照ください。  
<http://www.fd.kyoto-u.ac.jp/activity/kouza2015.php>

参加人数：40名程度  
※申し込み多数の場合は先着順になります。  
※参加者には追って事前アンケートを送付します。

申込・問い合わせ先：京都大学教育推進・学生支援部教務企画課教育企画掛

Tel: 075-753-2548（内線2548）

Fax: 075-753-2485（内線2485）

E-mail: [ksui-kkikaku-kyom02@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:ksui-kkikaku-kyom02@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)



# 大学院生のための教育実践講座 2015

— 大学でどう教えるか —



## プログラム

09:45 ~ 受付

10:00 ~ 開会式

挨拶

FD研究検討委員会委員長

高等教育研究開発推進センター教授 飯吉 透

趣旨とプログラムの説明

高等教育研究開発推進センター特定助教 田中 一孝

10:20 ~ ミニ講義 1

「大学授業の現在と未来」

高等教育研究開発推進センター教授 飯吉 透

11:20 ~ グループ討論 1

「大学の授業をどう思うか」(自己紹介)

11:45 ~ ランチと自由討論

13:00 ~ コミュニケーションデザイン

「演劇でコミュニケーションデザイン」

大阪大学コミュニケーションデザイン・センター

特任講師 運行

14:20 ~ ミニ講義 2

「大学授業の現場から見たプレFD 2015」

大阪体育大学講師 吉沢 一也

14:45 ~ 休憩

14:55 ~ グループ討論 2

「大学の授業で教師に求められるもの」

15:55 ~ グループ討論整理

16:30 ~ 全体討論

「大学で教えるために」

17:30 ~ ミニ講義 3

「大学で教えるということ」

高等教育研究開発推進センター准教授 田口 真奈

17:55 ~ 閉会式

挨拶

京都大学理事 北野 正雄

修了証授与

FD研究検討委員会委員長

高等教育研究開発推進センター教授 飯吉 透

閉会式終了後 ~ 18:30 情報交換会



## 教育実践講座とは

この講座は、将来、大学教育に携わりたいことを希望している本学の大学院生 (PD、研修員などを含む) のために、ファカルティ (大学教員) へと自己形成していくきっかけとなる場を提供するものです。

今年で第 11 回となりますが、「大学教育を考える視点が広がった」院生同士のネットワークができた」と毎回好評を得ています。

なお、本講座のプログラムのすべてに参加した院生には総長の修了証が授与され、就職に向けての 1 ステップになります。

※ 「大学院生のための教育実践講座」の Advanced コースとして、2016 年 2 月 9、10、12 日の 3 日間にわたるワークショップ「研究科横断型教育プログラム～大学で教えるということ～」を設けております。

このプログラムでは、より実践的な授業デザイン法や講義のテクニックについて学んでいきます。昨年度に本講座の Basic コースに参加された方や、大学授業経験者はこちらにもふるってご参加ください。

【平成 27 年度研究科横断型教育プログラム】

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/cross/2015>

## ～参加者の声～

「大学教育について集中的に考える機会になり、参加者の方の様々な意見を聞いた」(文学研究科博士後期課程)

「講師からは大学教育の現状を聞いた」(医学研究科修士課程)

「自分が経験したことのない情報を実際に体験した人から直接、議論を介して受け取ることができたのは非常に有意義に感じた。また、自分自身の未熟な点や経験不足を改めて認識することができた」(農学研究科博士後期課程)

## 留意事項

1. 当日は動きやすい靴、服装でご参加ください。

2. 昼食、情報交換会等の飲食代は参加費から準備いたします。

3. 過去の講座の雰囲気は、以下の URL でご覧いただけます。

<http://www.highedu.kyoto-u.ac.jp/prefd/study>